

北海道詩人協会 2022 北の詩祭

日時：10月23日（日）13:00 受付 13:15~16:00

会場：札幌市教育文化会館（札幌市中央区北1条西13丁目）

Part I. 北の詩祭 朗読会

会員による朗読 ～ 『北海道詩集 2022 版』 収録作品ほか

「北の詩祭賞」審査員：三角みづ紀氏 阿部嘉昭氏

Part II. 朗読トーク形式 講演会



三角みづ紀のお話と朗読
旅に出るように綴っていく



『ふる雪のむこう』の頃
詩作に転機をつくる

三角みづ紀 (みすみ・みづき) 氏 1981 年生まれ。詩人。鹿児島出身、札幌在住。大学在学中に第1 詩集『オウバアキル』(思潮社)で第10 回中原中也賞を受賞。第5 詩集『隣人のいない部屋』(思潮社、2013)にて第22 回萩原朔太郎賞を受賞。朗読活動も精力的に行い、多くの海外詩祭に招聘される。近著は第8 詩集『どこにでもあるケーキ』(ナナロク社)。

阿部嘉昭 (あべ・かしょう) 氏 1958 年生まれ、評論家、詩人、北海道大学文学院教授。評論家として活動、2008 年、『昨日知ったあらゆる声で』(書肆山田)で詩集デビュー。『ふる雪のむこう』(思潮社オンデマンド)で第48 回北海道新聞文学賞受賞、詩論集『換喩詩学』(思潮社)で第6 回鮎川信夫賞を受賞。最新詩集は『かけら世の』(響文社、2021)。

 入会随時受け付け中。一般の皆様のご来場も歓迎 (無料: お申し込み多数の場合は先着順) 

お申し込み/お問合せ  poetry.sapporo@gmail.com メールご使用でない方  090 8707 2688

主催 北海道詩人協会

企画・運営 「2022 北の詩祭」実行委員会